



日清オイリオグループ株式会社 決算補足資料

2025年度（2026年3月期）第3四半期

1. 決算概要

- 1-1. 2025年度 第3四半期決算
- 1-2. セグメント別実績
- 1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）
- 1-4. セグメント情報詳細

2. 2025年度業績予想

- 2-1. 2025年度業績予想
- 2-2. セグメント別予想
- 2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）
- 2-4. セグメント情報詳細

3. 主な指標

- 3-1. 経営目標
- 3-2. BS項目
- 3-3. CF項目

1. 決算概要

1-1. 2025年度 第3四半期決算

単位：百万円

	2025年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	前年同期比増減	前年同期比
売上高	416,965	404,246	+12,718	103.1%
海外売上高比率	29.4%	25.9%	—	—
営業利益	13,519	16,946	△3,426	79.8%
売上高営業利益率	3.2%	4.2%	—	—
経常利益	12,341	16,298	△3,957	75.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	22,588	12,176	+10,411	185.5%

1-2. セグメント別実績

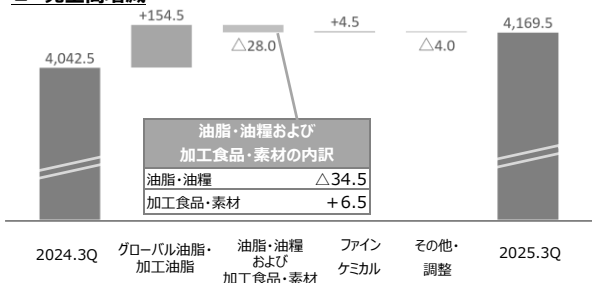
単位：百万円

	2025年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	前年同期比増減	前年同期比
売上高	416,965	404,246	+12,718	103.1%
グローバル油脂・加工油脂	102,610	87,129	+15,481	117.8%
油脂・油糧および 加工食品・素材	295,361	298,153	△2,791	99.1%
油脂・油糧	236,685	240,137	△3,451	98.6%
加工食品・素材	58,676	58,016	+660	101.1%
ファインケミカル	11,337	10,897	+440	104.0%
その他・調整	7,654	8,067	△412	94.9%
営業利益	13,519	16,946	△3,426	79.8%
グローバル油脂・加工油脂	3,929	4,344	△414	90.5%
油脂・油糧および 加工食品・素材	8,522	11,493	△2,970	74.2%
油脂・油糧	4,639	8,072	△3,432	57.5%
加工食品・素材	3,883	3,421	+462	113.5%
ファインケミカル	1,287	1,289	△2	99.8%
その他・調整	△219	△180	△39	—

1-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前年同期比）

単位：億円

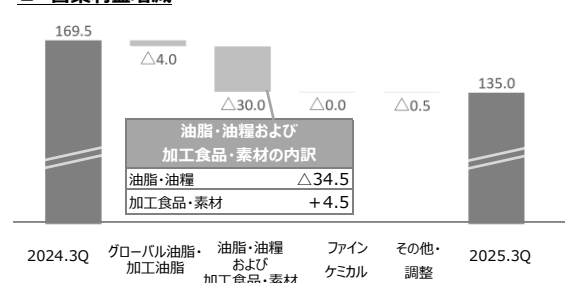
■ 売上高増減



<売上高増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・販売単価上昇 (↑)
 - ・販売数量増加 (↑)
- 油脂・油糧および加工食品・素材
 - (油脂・油糧)
 - ・ホームユース製品を中心とした販売数量減少 (↓)
 - ・油脂、加工油脂の販売単価上昇 (↑)
 - ・ミールの販売単価低下 (↓)
 - (加工食品・素材)
 - ・チョコレートの販売単価上昇 (↑)
 - ・チョコレートの販売数量減少 (↓)
- ファインケミカル
 - ・国内での化粧品原料の販売数量増加 (↑)

■ 営業利益増減



<営業利益増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・粗利単価向上 (↑)
 - ・パーム油取引の時価評価損益による影響 (↓)
- 油脂・油糧および加工食品・素材
 - (油脂・油糧)
 - ・油脂コスト上昇に伴う粗利単価低下 (↓)
 - ・ホームユース製品を中心とした販売数量減少 (↓)
 - (加工食品・素材)
 - ・チョコレートの販売単価上昇による粗利単価向上 (↑)
- ファインケミカル
 - ・国内での化粧品原料の販売数量増加 (↑)
 - ・海外子会社での販売数量減少 (↓)

1-4. セグメント情報詳細

グローバル油脂・加工油脂

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ISFグループ	122,054	+16,029	△409	・チョコレート用油脂の販売数量増加およびパーム油相場上昇を背景とした販売単価上昇に加え、為替換算の影響もあり増収 ・粗利単価向上も、パーム油取引の時価評価損益（当期△6.0億円、前期+3.5億円）の影響等もあり減益
欧州	41,481	△4,233		
アジア	69,037	+15,010		
その他地域	11,534	+5,253		
他子会社・連結調整	△19,443	△548	△5	
グローバル油脂・加工油脂 計	102,610	+15,481	△414	

補足：ISFグループの販売数量増減率
（増減率は前年同期比）

	販売数量増減率
ISFグループ	+4%
欧州	△11%
アジア	+11%
その他地域	+37%

補足：ISFグループに占める
チョコレート用油脂

売上高	販売数量増減率
45,438	+2%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	△7.5	チョコレート用油脂（+2.5）、その他（△10.0）
販売単価要因	+85.5	チョコレート用油脂（+34.0）、その他（+51.5）
コスト要因	△72.0	
原料代	△84.0	
製造費 他	+12.0	
販管費・その他	+1.5	
パーム油取引時価評価	△9.5	当期△6.0、前期+3.5
合計	△2.0	

油脂・油糧および加工食品・素材の「油脂・油糧」

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
油脂・加工油脂	156,025	+1,679	△3,623	・油脂、加工油脂の販売単価上昇およびミールの販売数量増加による増収要因はあるものの、ホームユースを中心とした販売数量減少およびミールの販売単価低下により減収 ・油脂コスト上昇およびホームユースを中心とした販売数量減少に加え、販管費の増加もあり減益
業務用・加工用	94,030	+2,754		
ホームユース	50,115	△3,419		
加工油脂	11,879	+2,344		
ミール	56,343	△7,240	+190	
子会社・連結調整	24,316	+2,108		
油脂・油糧 計	236,685	△3,451	△3,432	

補足：油脂・加工油脂の
販売数量の増減率

増減率（前年同期比）	
業務用・加工用	△1%
ホームユース	△11%
加工油脂	+2%

補足：油脂・加工油脂に占める
マーケティング・機能型製品

売上高
54,317

補足：油脂・加工油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
業務用・加工用・ホームユース	△43.0	
販売数量要因	△13.0	業務用・加工用（△1.5）、ホームユース（△11.5）
販売単価要因	+35.5	業務用・加工用（+34.5）、ホームユース（+1.0）
コスト要因	△55.0	
大豆	△3.0	C&F（+75.0）、為替（+9.0）、ミール販売（△87.0）
菜種	△58.5	C&F（△26.0）、為替（+7.0）、ミール販売（△39.5）
その他商品・製造費	+6.5	オリブオイルの原価低下等
販管費・その他	△10.5	
加工油脂	+7.0	
合計	△36.0	

油脂・油糧および加工食品・素材の「加工食品・素材」

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
チョコレート	37,708	+2,813	+473	・販売単価上昇により増収増益
機能素材・食品	6,219	+92	+63	・MCTの販売数量増加および適正価格での販売により増収 ・販管費の減少もあり増益
MCT	4,696	+156		
調味料、大豆素材・食品	18,091	△2,360	△83	・醸造用ミールの販売数量減少および販売単価低下により減収減益
連結調整	△3,343	+114	+8	
加工食品・素材 計	58,676	+660	+462	

1-4. セグメント情報詳細

ファインケミカル

単位：百万円

増減額は前年同期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	実績	増減額		
ファインケミカル製品	13,853	+489	+32	・国内での化粧品原料の販売数量増加により増収 ・海外での販売数量減少に加え、販管費の増加もあり、セグメント利益は前年同期並み
連結調整	△2,515	△49	△34	
ファインケミカル 計	11,337	+440	△2	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
9,144	+239

※化粧品原料の売上高は
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2024年度第3四半期	152.64	164.89	33.74	21.16	0.0096
2025年度第3四半期	148.71	171.83	35.21	20.77	0.0090

2. 2025年度業績予想

2-1. 2025年度業績予想

	2025年度 予想	2024年度 実績	前期比増減	前期比	単位：百万円 (参考) 2025年度11月開示
売上高	540,000	530,878	+9,121	101.7%	540,000
営業利益	15,000	19,278	△4,278	77.8%	15,000
経常利益	14,000	18,089	△4,089	77.4%	14,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	23,500	12,850	+10,649	182.9%	23,500

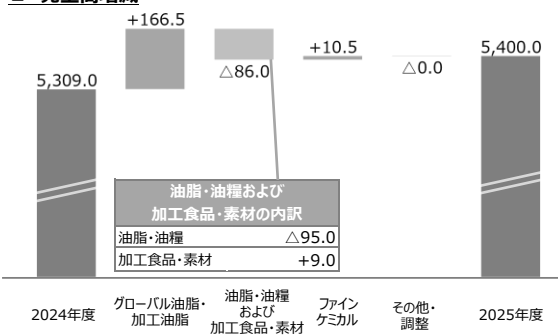
2-2. セグメント別予想

	2025年度 予想	2024年度 実績	前期比増減	前期比	単位：百万円 (参考) 2025年度11月開示
売上高	540,000	530,878	+9,121	101.7%	540,000
グローバル油脂・加工油脂	132,100	115,418	+16,681	114.5%	123,500
油脂・油糧および 加工食品・素材	381,800	390,407	△8,607	97.8%	390,300
油脂・油糧	303,100	312,623	△9,523	97.0%	308,400
加工食品・素材	78,700	77,783	+916	101.2%	81,900
ファインケミカル	15,600	14,545	+1,054	107.3%	15,900
その他・調整	10,500	10,506	△6	99.9%	10,300
営業利益	15,000	19,278	△4,278	77.8%	15,000
グローバル油脂・加工油脂	5,550	5,234	+315	106.0%	5,650
油脂・油糧および 加工食品・素材	8,450	12,778	△4,328	66.1%	8,150
油脂・油糧	5,300	8,110	△2,810	65.3%	5,300
加工食品・素材	3,150	4,667	△1,517	67.5%	2,850
ファインケミカル	1,500	1,590	△90	94.3%	1,600
その他・調整	△500	△324	△175	—	△400

2-3. セグメント情報：売上高・営業利益の増減要因（対前期比）

単位：億円

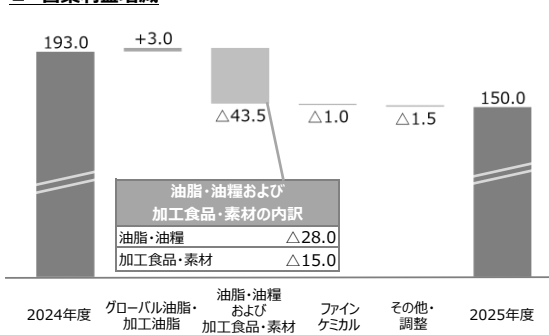
■ 売上高増減



<売上高増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・販売単価上昇（↑）
 - ・チョコレート用油脂の販売数量増加（↑）
- 油脂・油糧および加工食品・素材
 - （油脂・油糧）
 - ・油脂の販売数量減少（↓）
 - ・油脂、加工油脂の販売単価上昇（↑）
 - ・ミールの販売単価低下（↓）
 - （加工食品・素材）
 - ・チョコレートの販売単価上昇（↑）
- ファインケミカル
 - ・国内での化粧品原料の販売数量増加（↑）

■ 営業利益増減



<営業利益増減要因>

- グローバル油脂・加工油脂
 - ・粗利単価向上（↑）
 - ・パーム油取引の時価評価損益による影響（↓）
- 油脂・油糧および加工食品・素材
 - （油脂・油糧）
 - ・ホームユース製品を中心とした販売数量減少（↓）
 - ・油脂コスト上昇に伴う粗利単価低下（↓）
 - ・販管費の増加（↓）
 - （加工食品・素材）
 - ・チョコレートの販売数量減少（↓）
 - ・MCTの原価上昇による粗利単価低下（↓）
- ファインケミカル
 - ・海外での販売数量減少および原価上昇（↓）

2-4. セグメント情報詳細

グローバル油脂・加工油脂

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ISFグループ	155,654	+15,094		
欧州	52,043	△5,043	+492	・チョコレート用油脂の販売数量増加およびパーム油相場上昇を背景とした販売単価上昇に加え、為替換算の影響もあり増収 ・粗利単価向上に加え、チョコレート用油脂の販売数量増加もあり増益
アジア	88,540	+13,955		
その他地域	15,069	+6,182		
他子会社・連結調整	△23,554	+1,586	△176	
グローバル油脂・加工油脂 計	132,100	+16,681	+315	

補足：ISFグループの販売数量増減率
(増減率は前期比)

	販売数量増減率
ISFグループ	+1%
欧州	△12%
アジア	+8%
その他地域	+22%

補足：ISFグループに占める
チョコレート用油脂

売上高	販売数量増減率
59,029	+7%

補足：ISF（マレーシア）の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
販売数量要因	+3.5	チョコレート用油脂（+5.5）、その他（△2.0）
販売単価要因	+40.5	チョコレート用油脂（+17.0）、その他（+23.5）
コスト要因	△27.0	
原料代	△39.5	
製造費 他	+12.5	
販管費・その他	+2.0	
パーム油取引時価評価	△13.5	当期△9.0、前期+4.5
合計	+5.5	

油脂・油糧および加工食品・素材の「油脂・油糧」

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
油脂・加工油脂	203,679	+2,888		
業務用・加工用	123,971	+4,067	△2,706	・油脂、加工油脂の販売単価上昇も、油脂の販売数量減少およびミールの販売単価低下の影響が大きく減収 ・ホームユースを中心とした販売数量減少および油脂コスト上昇に加え、販管費の増加もあり減益
ホームユース	63,549	△4,306		
加工油脂	16,158	+3,127		
ミール	75,048	△8,440		
子会社・連結調整	24,371	△3,972	△103	
油脂・油糧 計	303,100	△9,523	△2,810	

補足：油脂・加工油脂の
販売数量の増減率

増減率（前期比）	
業務用・加工用	△1%
ホームユース	△10%
加工油脂	+1%

補足：油脂・加工油脂に占める
マーケティング・機能型製品

売上高
70,925

補足：油脂・加工油脂の営業利益増減額の内訳

単位：億円

	増減額	主な要因
業務用・加工用・ホームユース	△37.5	
販売数量要因	△18.0	業務用・加工用（△2.5）、ホームユース（△15.5）
販売単価要因	+52.5	業務用・加工用（+51.0）、ホームユース（+1.5）
コスト要因	△50.0	
大豆	△8.0	C&F（+70.0）、為替（+7.5）、ミール販売（△85.5）
菜種	△63.0	C&F（△31.0）、為替（+7.0）、ミール販売（△39.0）
その他商品・製造費	+21.0	オリーブオイルの原価低下等
販管費・その他	△22.0	
加工油脂	+10.5	
合計	△27.0	

油脂・油糧および加工食品・素材の「加工食品・素材」

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
チョコレート	50,796	+2,884	△1,348	・販売単価上昇により増収 ・販売数量減少および原価上昇による粗利単価低下により減益
機能素材・食品	8,130	+141	△57	・MCTの販売単価上昇により増収 ・原価上昇による粗利単価低下により減益
MCT	6,165	+259		
調味料、大豆素材・食品	23,926	△2,865	+0	
連結調整	△4,153	+755	△112	
加工食品・素材 計	78,700	+916	△1,517	

2-4. セグメント情報詳細

ファインケミカル

単位：百万円

増減額は前期比

	売上高		営業利益 増減額	コメント
	予想	増減額		
ファインケミカル製品	18,802	+962	+9	・国内での化粧品原料の販売数量増加により増収 ・海外での販売数量減少および原価上昇等もあり、セグメント利益は 前期並み
連結調整	△3,202	+92	△99	
ファインケミカル 計	15,600	+1,054	△90	

補足：化粧品原料

売上高	増減額
12,651	+787

※化粧品原料の売上高は
ファインケミカル製品売上高の内数

主な換算為替レート（期中平均レート）

	円/USD	円/EUR	円/MYR	円/CNY	円/IDR
2024年度	152.62	163.88	33.87	21.11	0.0095
2025年度	149.31	172.63	35.45	20.89	0.0090

3. 主な指標

3-1. 経営目標

	単位	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
売上高	百万円	513,541	530,878	540,000
営業利益	百万円	20,840	19,278	15,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	15,148	12,850	23,500
ROE	%	8.8%	7.0%	12.2%
ROIC	%	5.1%	4.6%	4.1%

3-2. BS項目

	単位	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
総資産	百万円	393,382	388,242	425,500
運転資本	百万円	151,758	149,307	165,500
自己資本	百万円	182,622	187,146	197,000
有利子負債	百万円	96,946	90,762	115,500
投下資本	百万円	279,568	277,908	312,500
自己資本比率	%	46.4%	48.2%	46.3%
ネットD/Eレシオ	倍	0.42	0.39	0.48

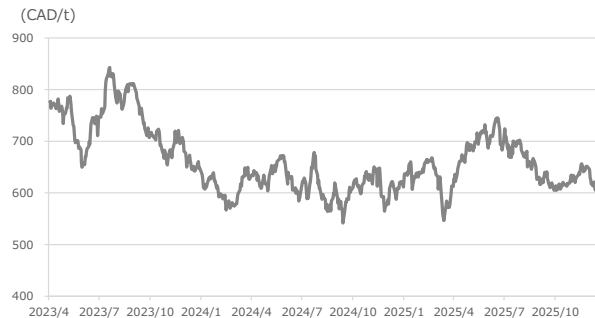
3-3. CF項目

	単位	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想
営業キャッシュフロー	百万円	36,715	21,166	10,000
投資キャッシュフロー	百万円	△ 16,083	△ 9,590	△ 15,000
財務キャッシュフロー	百万円	△ 14,586	△ 13,885	9,000

■ シカゴ大豆相場



■ ICE菜種相場



■ オイルバリュー推移



■ 為替相場 (円/ドル)



■ バーム原油相場



■ バーム原油 第2限月と第3限月のスプレッド推移



■ カカオ相場

